

EpsonNet Config


操作ガイド

EpsonNet Config を使用して、デバイスを設定する方法を説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。
各デバイスの設定項目の説明は、EpsonNet Config オンラインヘルプを参照してください。

マニュアルの種類と使い方

EpsonNet Config 操作ガイド (PDF マニュアル) (本書)	EpsonNet Config を使用して、デバイスを設定する方法を説明しています。 このファイルをお読みいただくには、Adobe Reader やプレビュー (Mac OS X) などの PDF 閲覧用ソフトウェアが必要です。
EpsonNet Config オンラインヘルプ (オンラインヘルプ)	EpsonNet Config のメニューや各デバイスで設定できる項目の説明をしています。 EpsonNet Config を起動して [ヘルプ] - [EpsonNet Config ヘルプ] をクリックします。

マークの意味

- ！重要** 使用上、必ず守っていただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因となる可能性があります。
- 参考** 補足説明や参考情報を記載しています。
-  関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- お使いの機種により表示される画面が異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 7 Operating System 日本語版
本書では、OS (オペレーティングシステム) の総称として「Windows」を使用しています。

商標

Microsoft、Windows、Windows Vista、Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。
Mac OS、OS X、AppleTalk は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
Adobe、Adobe Reader は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害 (本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等) は、補償致しかねます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人 (家庭内その他これに準ずる限られた範囲内) で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

もくじ

EpsonNet Config の使い方 4

本製品の機能 4

デバイスを 1 台ずつ設定 / 変更 6

設定値を記述した SYLK ファイルの作成方法 11

接続中のデバイスから情報を取得して作成（Windows 版のみ） ... 11

テンプレートファイルを元に作成（Windows 版のみ） ... 14

新規に作成 ... 16

バックアップファイルの作成（Windows 版のみ） 17

すべてのデバイスのバックアップファイルを作成 ... 17

選択したデバイスのバックアップファイルを作成 ... 19

デバイスの一括設定（Windows 版のみ） 21

情報を自動で割り当てる設定 ... 21

1 台ずつ情報を割り当てながら設定（手動割当） ... 25

各種宛先帳の登録 29

個別に編集 ... 29

一括で設定 ... 31

管理者パスワードの設定 35

SYLK ファイルの設定項目 36

EpsonNet Config の使い方

本製品の機能

本製品は、ネットワーク管理者がネットワークからデバイス（プリンター、スキャナー、コピーシステムなど）または無線プリントアダプターを検出し、それぞれのネットワークデバイスが持つ機能を個別または一括で設定 / 変更できるソフトウェアです。ネットワーク上にある複数のデバイスを一括設定することで、管理者の作業を軽減します。

- ネットワークデバイスを一台ずつ、またはネットワーク上のすべてのデバイスを一括で設定 / 変更できます。
- ネットワークデバイスの設定情報を、SYLK 形式でファイルに書き出せます。SYLK 形式は Microsoft Excel で標準サポートされているので、ユーザーは Excel 上で複数のデバイスの設定情報を一括で作成 / 変更できます。
- デバイスが複合機の場合は、ファクスの短縮番号やメールアドレスをデバイスから取り込み、保存 / 編集 / 書き出しができます（対応機種のみ）。
- ネットワークデバイスの設定を保護するために、管理者がパスワードを設定できます。
- デバイスをマイデバイスに登録することで、デバイスの管理が簡単になります。
- ローカルネットワークだけでなく、外部ネットワークのデバイスを設定 / 変更できます（[探索オプション] の変更が必要です）。

参考

- 一括設定機能は Windows 版のみの機能です。
- EpsonNet Config Portable 版ではアプリケーション終了時にオプション情報は保存されません。

新規導入

↓

デバイスの設定値を一台ずつ設定
→ 「デバイスを 1 台ずつ設定 / 変更」 6 ページ

↓

複数台のデバイスの設定値を一括設定
→ 「デバイスの一括設定（Windows 版のみ）」 21 ページ

↓

設定値を記述したファイルを作成
→ 「設定値を記述した SYLK ファイルの作成方法」 11 ページ

↓

自動割当
→ 「情報を自動で割り当てる設定」 21 ページ

↓

手動割当
→ 「1 台ずつ情報を割り当てながら設定（手動割当）」 25 ページ

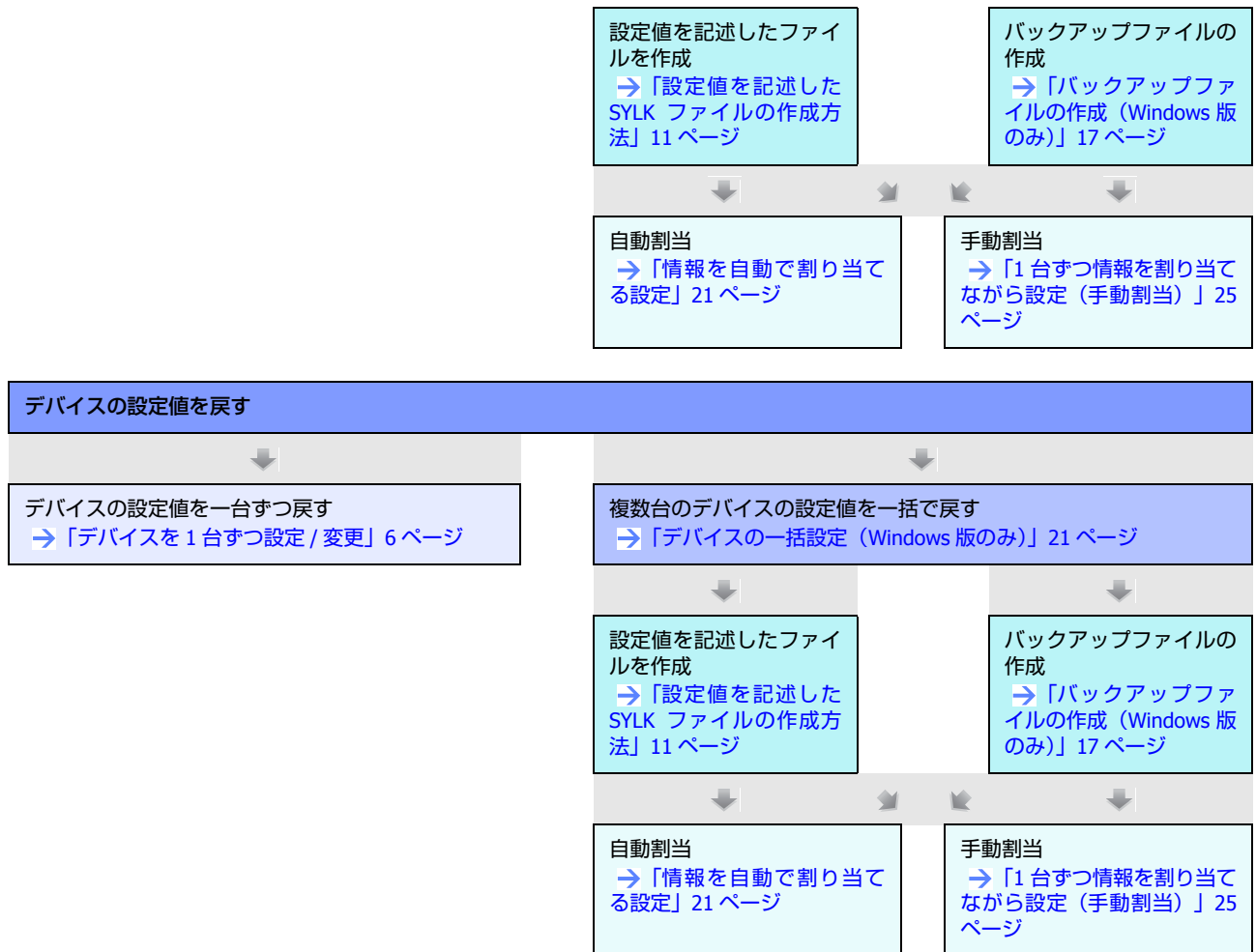
デバイスの設定値を変更

↓

デバイスの設定値を一台ずつ変更
→ 「デバイスを 1 台ずつ設定 / 変更」 6 ページ

↓

複数台のデバイスの設定値を一括変更
→ 「デバイスの一括設定（Windows 版のみ）」 21 ページ



以降で各設定方法の詳細を説明します。本書では主にネットワーク接続デバイスに対して、ネットワーク項目を設定する手順を元に説明します。

デバイスを 1 台ずつ設定 / 変更

EpsonNet Config を使って、デバイスを一台ずつ設定する手順を説明します。

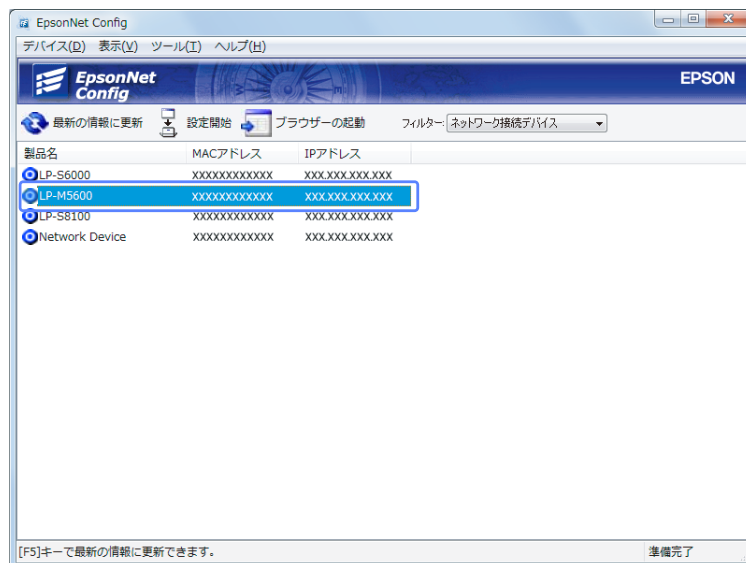
1 EpsonNet Config を起動して、[フィルター] を [ネットワーク接続デバイス] に変更します。

デフォルトは [(すべて)] になっています。業務用小型プリンターは必要に応じて [USB 接続デバイス]、[COM 接続デバイス] を選択してください。



2 設定するデバイスを選択します。

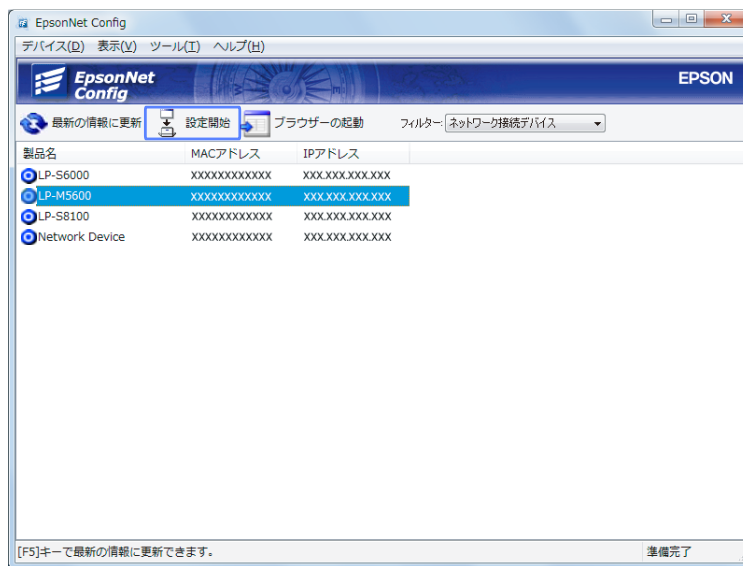
デバイスが表示されないときは、デバイスまたは無線プリントアダプターの電源が入っているか、コンピューターと同一セグメントにデバイスまたは無線プリントアダプターがあるかを確認してください。ローカルネットワークの外にあるデバイスや、COM 接続のデバイスを表示させるには [ツール] – [オプション] – [探索条件] を設定してください。



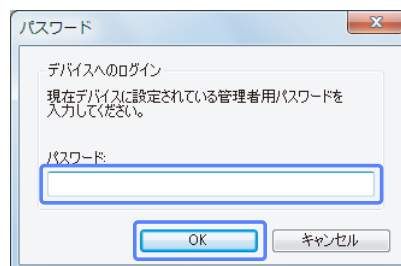
参考

- 製品名が表示されないときは ...
ネットワーク I/F の IP アドレスが工場出荷時の設定 (192.168.192.168) のままになっていると、製品名が表示されないことがあります。そのときは、MAC アドレスで判別します。MAC アドレスは、ネットワークステータスシートで確認できますが、スキャナーや業務用小型プリンターは、ネットワーク I/F の基盤上のシールで確認できます。一部のインクジェットプリンターは操作パネルでも確認できます。
ページプリンターは製品の仕様上、工場出荷時の設定 (192.168.192.168) の IP アドレスはネットワーク上で使用できません。お使いの環境に合わせ、必ず IP アドレスを変更してください。
- 業務用小型プリンターなど無線 LAN 対応デバイスの中には、工場出荷時がアドホックモードになっているため表示されないことがあります。そのときは、コンピューターの無線 LAN 環境をアドホックモードにしてみてください。
- 同一モデルのデバイスを区別して選択するときは ...
同一モデルのデバイスが複数台あるときは、MAC アドレスで判別します。MAC アドレスは、ネットワークステータスシートで確認できますが、スキャナーや業務用小型プリンターは、ネットワーク I/F の基盤上のシールで確認できます。一部のインクジェットプリンターは操作パネルでも確認できます。
- ローカルネットワーク外またはゾーン外にあるデバイスを表示するときは ...
お使いのコンピューターのローカルネットワーク外にあるデバイスは、[ツール] - [オプション] - [探索アドレス] の [探索アドレス] 画面で、探索アドレスを設定すると表示されます。
- デバイスを選択した後、[ブラウザーの起動] をクリックすると EpsonNet Config (Web) または EPSON Web Config を起動できます。[ブラウザーの起動] を選択できないときは、IP アドレスが工場出荷時以外 (ユニキャスト通信できる IP アドレス) になっているか、または IP アドレスが重複していないか確認してください。
- マイデバイスに登録するには ...
登録はデバイスを選択した状態で、[デバイス] - [マイデバイスへ登録] か、右クリックで表示される [マイデバイスへ登録] で登録できます。登録すると、製品名のアイコンに星印が付きます。マイデバイスに登録すると、[フィルター] で登録したデバイスのみを表示できるため、特定のデバイスのみを管理したいときに便利です。

3 [設定開始] をクリックします。



パスワード入力画面が表示されたときは、パスワードを入力して [OK] をクリックします。



4

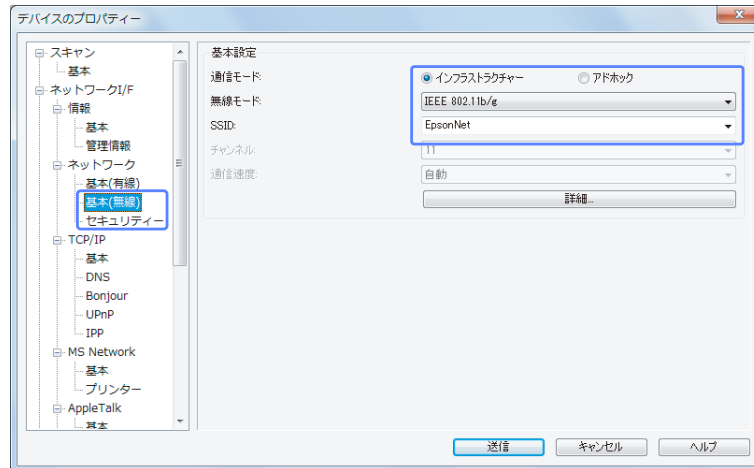
画面左側の設定項目一覧に「ネットワーク」の項目があるときは、「ネットワーク」 - 「基本（無線）」または「セキュリティ」情報を必要に応じて設定します。

「ネットワーク」画面では、ネットワーク I/F の Ethernet の情報を設定します。

接続方式が有線か無線かで表示される項目が異なります。無線で接続したときは、「ネットワーク」画面で「基本（無線）」の項目を必要に応じて設定してください。

各画面の設定方法は、以下を参照してください。

→EpsonNet Config オンラインヘルプ



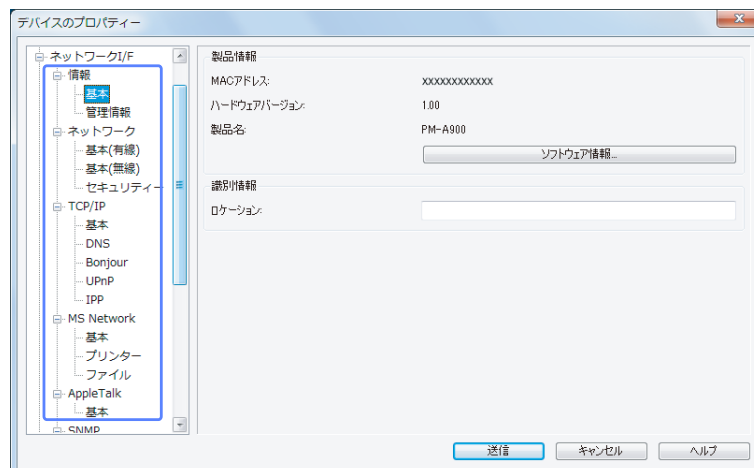
5

各プロトコルの項目を設定します。

お使いの環境に合わせて、ネットワーク I/F を設定します。

各プロトコル画面の設定方法は、以下を参照してください。

→EpsonNet Config オンラインヘルプ



6

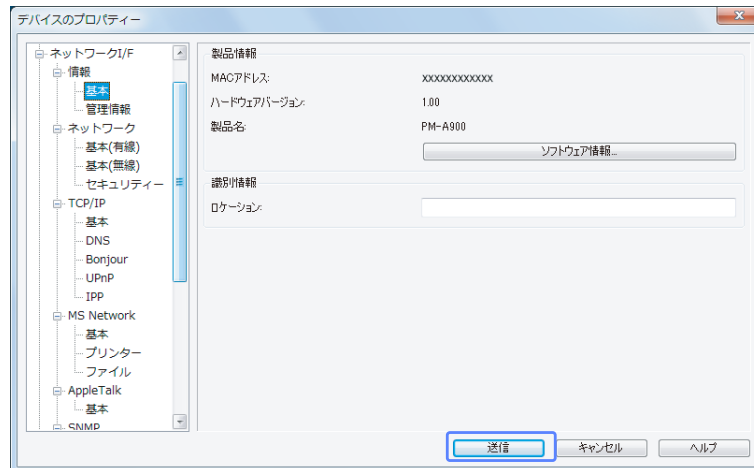
その他の項目も必要に応じて設定します。

お使いの環境に合わせてデバイスを設定します。表示される項目は機種によって異なります。

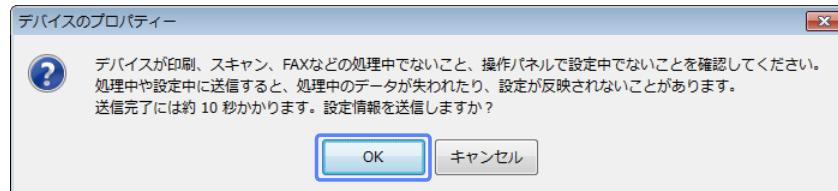
各項目の設定方法は、以下を参照してください。

→EpsonNet Config オンラインヘルプ

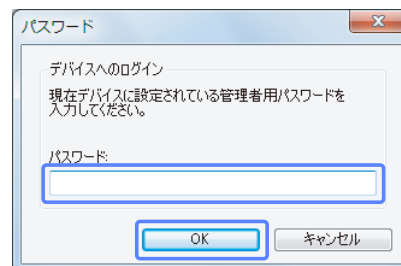
7 必要な項目を設定したら、[送信] をクリックします。



8 [OK] をクリックします。



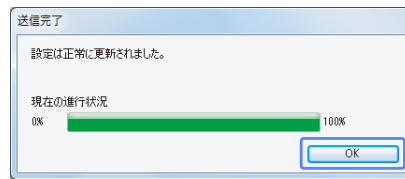
9 パスワード入力画面が表示されたときは、パスワードを入力して [OK] をクリックします。
設定が送信されます。



参考

- 「設定は正常に更新されました。」のメッセージが表示されるまではデバイスに情報を送っています。デバイスまたは無線プリントアダプターの電源を切ったり、データをデバイスに送らないでください。
- パスワードを設定するときは、以下を参照してください。
→「管理者パスワードの設定」35 ページ

10 [OK] をクリックします。



11 設定が有効になるまで最大 3 分かかります。
その間はデバイスまたは無線プリントアダプターの電源を切らないでください。

[最新の情報に更新] をクリックして、リストビューのアイコンが灰色から緑色に更新されたら設定値を確認してください。

- 3 分以上経ってもアイコンが灰色のときは、デバイスまたは無線プリントアダプターの状態を確認してください。
- アイコンが灰色から赤色に更新されときは、IP アドレスでの通信ができませんでした。IP アドレスがお使いの環境で有効な値に設定されているか確認してください。

以上で終了です。

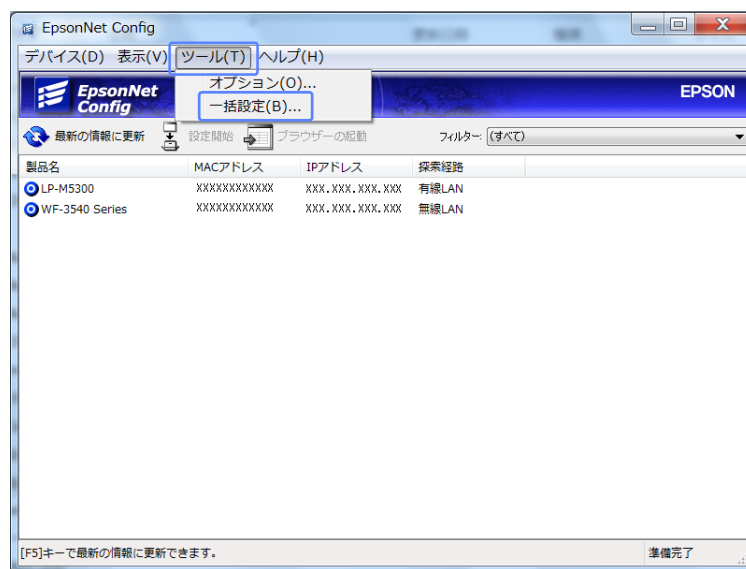
設定値を記述した SYLK ファイルの作成方法

一括設定するための情報を記述したSYLKファイルを作成します。SYLKファイルは以下のいずれかの方法で作成できます。

接続中のデバイスから情報を取得して作成(Windows 版のみ)

1 EpsonNet Config を起動して、[ツール] - [一括設定] をクリックします。

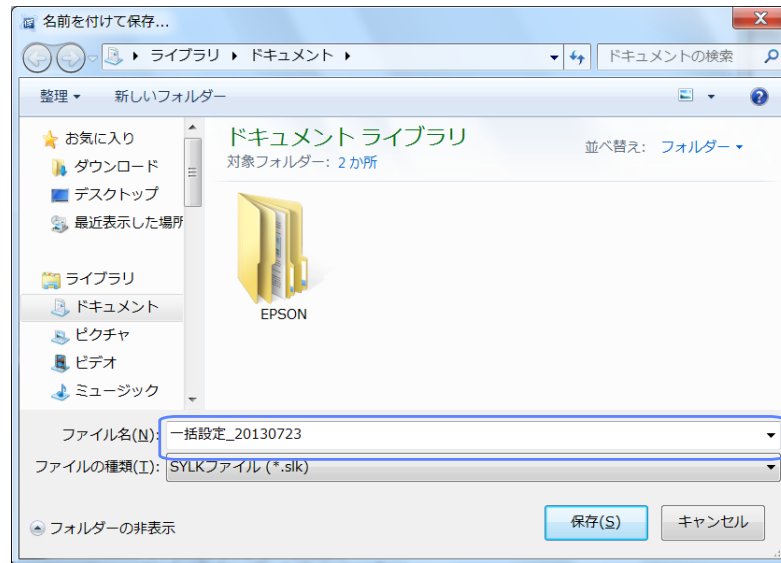
【一括設定機能】画面が開き、通信しているデバイスの一覧が表示されます。ネットワーク上にあるデバイスなど、すべてのデバイスが表示されるまでには時間がかかることがあります。デバイスが表示されないときは、デバイスまたは無線プリントアダプターの電源が入っているか、コンピューターと同一セグメントにデバイスまたは無線プリントアダプターがあるかを確認してください。



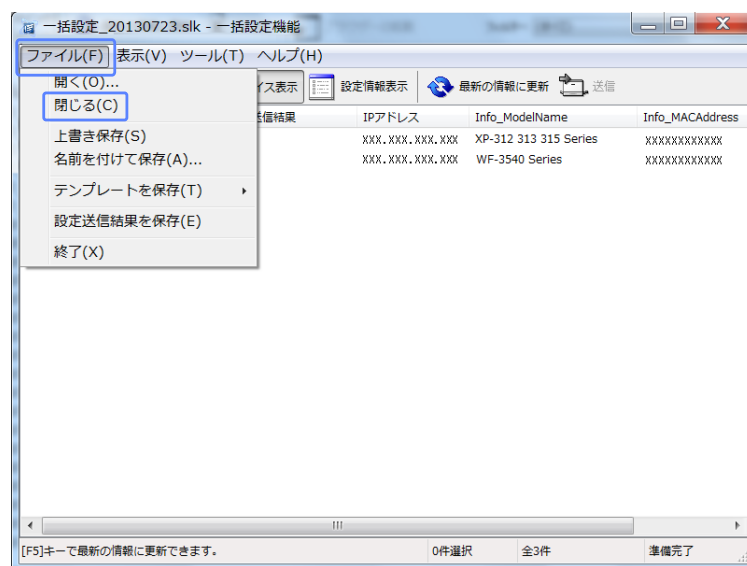
2 [ファイル] - [名前を付けて保存] をクリックします。



- 3** ファイル名と保存先を指定し【保存】をクリックします。
すべてのデバイスの現在の設定内容が書き出されたバックアップファイル（拡張子 .slk）が作成されます。



- 4** 【ファイル】 - 【閉じる】をクリックして【一括設定機能】画面を閉じます。



- 5** 保存した **SYLK** ファイルを表計算ソフト（**Microsoft Excel**）またはテキストエディターなどで開きます。
各行に設定値の情報が入力されています。各列がデバイスごとの設定値になります。
一部の設定項目について次のページで説明しています。

→「[SYLK ファイルの設定項目](#)」36 ページ

	1	2	3	4	5	6	7
1	Info_ModelName	TCP/IP_IPAddressAuto	TCP/IP_IPType_APIPA	TCP/IP_IPType_PING	TCP/IP_IPAddress	TCP/IP_SubnetMask	TCP/IP_Gateway
2	LP-M5300	1	1	0	192.168.0.182	255.255.255.0	255.255.255.255
3	WF-3540 Series	5	0	#NULL#	192.168.0.231	255.255.255.0	192.168.0.1
4							
5							

6 入力されている値を変更する、または 列を追加して新規のデバイスの設定情報を入力して、ファイルを保存します。

	A	B	C	D	E	F	G
1	Info_ModelName	TCP/IP_AddressAuto	TCP/IP_IPType_APIPA	TCP/IP_IPType_PING	TCP/IP_Address	TCP/IP_SubnetMask	TCP/IP_Gateway
2	LP-M5300	5		0	192.168.0.10	255.255.255.0	255.255.255.255
3	WF-3540 Series	5	0	#NULL#	192.168.0.11	255.255.255.0	192.168.0.1
4							
5							

参考

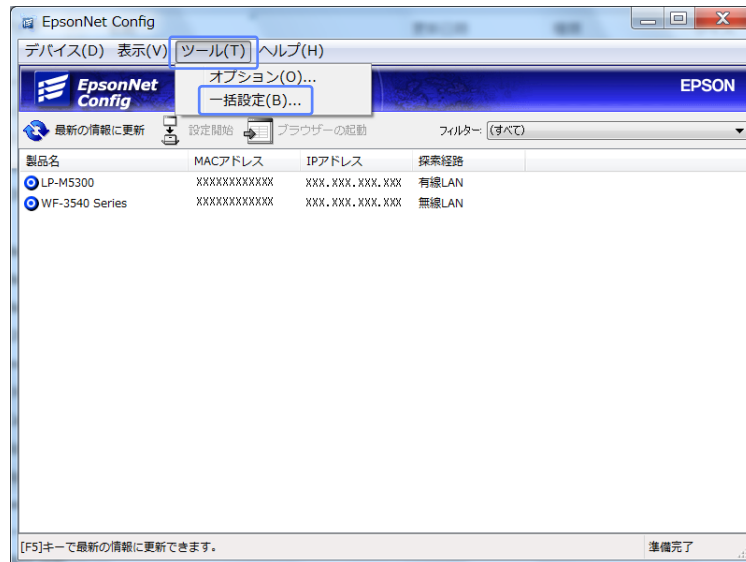
パスワードなどセキュリティ上問題のある項目や、読み取り専用の項目は設定値を出力しません。
管理者パスワードを一括変更するときは、SYLK ファイルに「AdminNewPassword」の行を追加して新しいパスワードを入力します。さらに新しいパスワードを自動認証（確認のためのパスワード入力不要）でパスワードを変更するときは「AdminCurrentPassword」の項目を追加します。

以上で終了です。

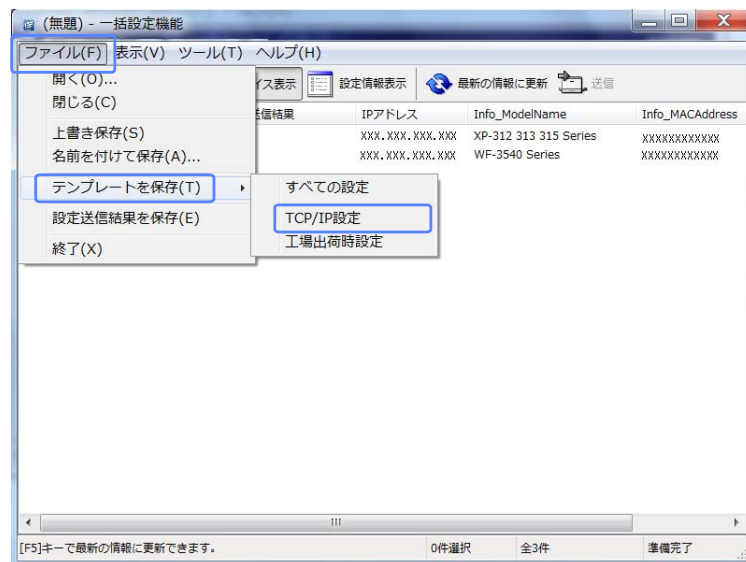
テンプレートファイルを元に作成(Windows 版のみ)

TCP/IP 設定テンプレートを使用して、SYLK ファイルを作成する手順を説明します。

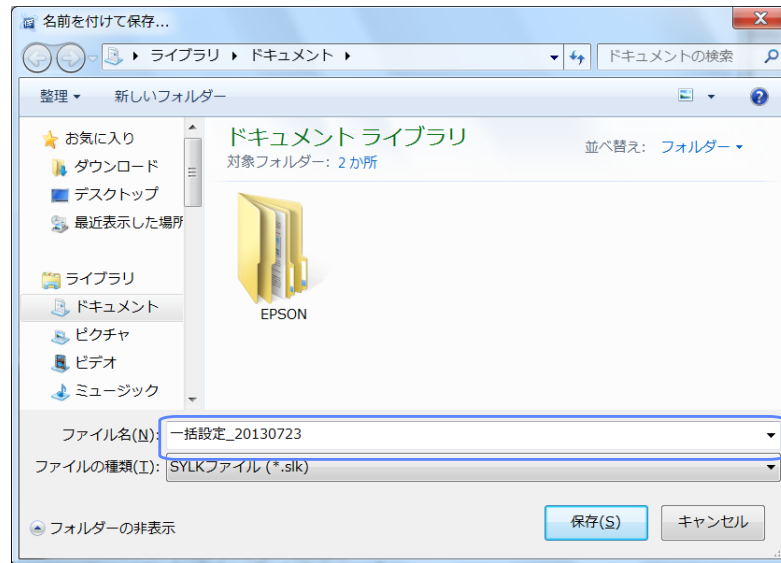
- 1 EpsonNet Config を起動して、[ツール] – [一括設定] をクリックします。



- 2 [ファイル] – [テンプレートを保存] – [TCP/IP 設定] をクリックします。



- 3** ファイル名と保存先を指定して【保存】をクリックします。
TCP/IP 関連の設定項目が書き出された SYLK ファイル（拡張子 .slk）が作成されます。



- 4** 保存した **SYLK** ファイルを表計算ソフト（**Microsoft Excel**）またはテキストエディターなどで開きます。
各行に **MAC** アドレスと **IP** アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイなどの情報を入力します。

	1	2	3	4	5	6	7	8
1	Info_MACAddress	AdminCurrentPassword	TCP/IP_IPAddressAuto	TCP/IP_IPAddress	TCP/IP_SubnetMask	TCP/IP_Gateway	TCP/IP_IPType_APIPA	TCP/IP_IPType
2	0000XXXX0001		5	192.168.0.20	255.255.255.0	192.168.0.1	0	0
3	0000XXXX0002		1	#NULL#	#NULL#	#NULL#	1	#NULL#
4								
5								

参考

設定しない項目には、#NULL# を入力してください。

- 5** ファイルを保存します。

以上で終了です。

新規に作成

MAC アドレスと機種名をキーにして、IP アドレスを設定するための SYLK ファイルを作成します。

1 表計算ソフト（**Microsoft Excel**）またはテキストエディターを起動します。

2 設定項目名として「**Info_MACAddress**」（**MAC アドレス**）と「**Info_ModelName**」（**機種名**）、**「TCPIP_IPAddress」（IP アドレス）を 1 行目に入力します。**

設定項目は、以下の文字列通りに入力してください。大文字 / 小文字、全角 / 半角を識別するため、1 文字でも異なると設定項目として認識されません。

以下の設定項目を入力することで、EpsonNet Config が各行に記載される情報の意味を判断します。

Info_MACAddress	Info_ModelName	TCPIP_IPAddress

3 各行に **MAC アドレス**と**機種名**、設定したい **IP アドレス**を入力します。

Info_MACAddress	Info_ModelName	TCPIP_IPAddress
0000XXXX0001	ALC-XXXXX	192.168.100.102
0000XXXX0002	ALC-XXXXX	192.168.100.103
0000XXXX0003	ALC-XXXXX	192.168.100.104

参考

ご使用の機種名が LP-XXXXPS の場合、Info_ModelName には LP-XXXX と入力してください。ただし LP-8700PS3 に限りそのまま入力してください。

4 任意の名称で **SYLK ファイル**（拡張子 **.slk**）として保存します。

以上で終了です。

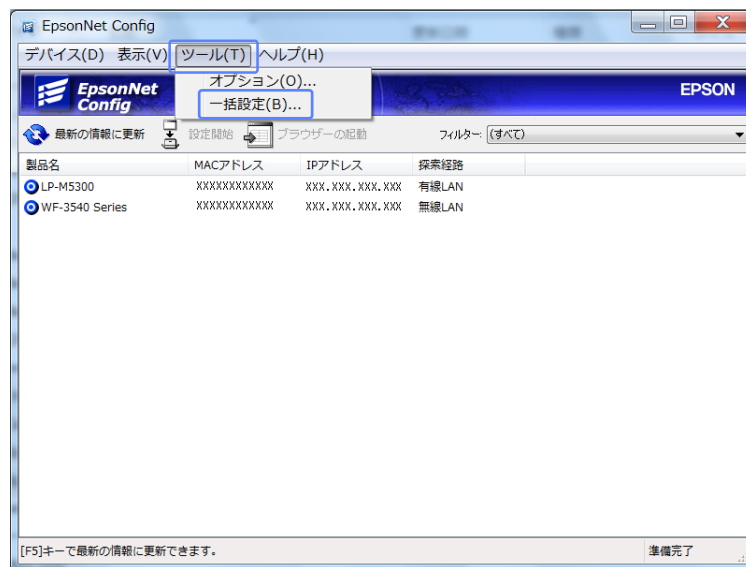
バックアップファイルの作成(Windows 版のみ)

EpsonNet Config を使って、デバイスのバックアップファイルを作成する手順を説明します。

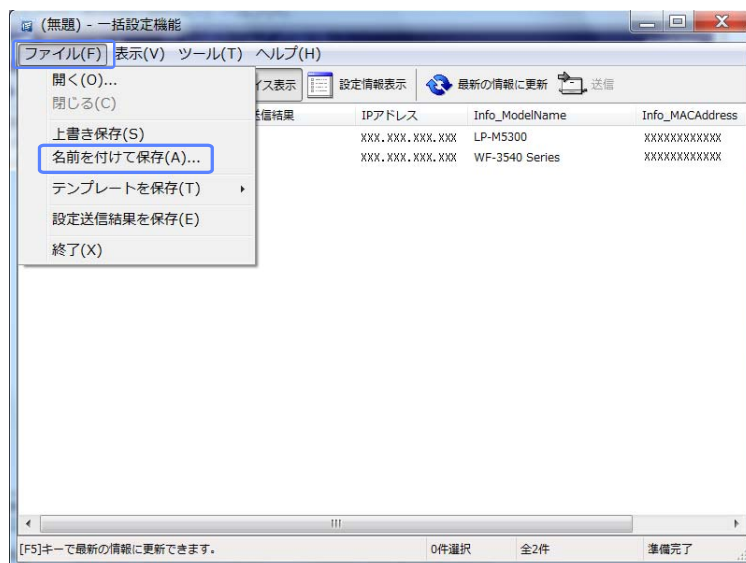
すべてのデバイスのバックアップファイルを作成

1 EpsonNet Config を起動して、[ツール] - [一括設定] をクリックします。

[一括設定機能] 画面が開き、通信しているデバイスの一覧が表示されます。ネットワーク上にあるデバイスなど、すべてのデバイスが表示されるまでには時間がかかることがあります。デバイスが表示されないときは、デバイスまたは無線プリントアダプターの電源が入っているか、コンピューターと同一セグメントにデバイスまたは無線プリントアダプターがあるかを確認してください。



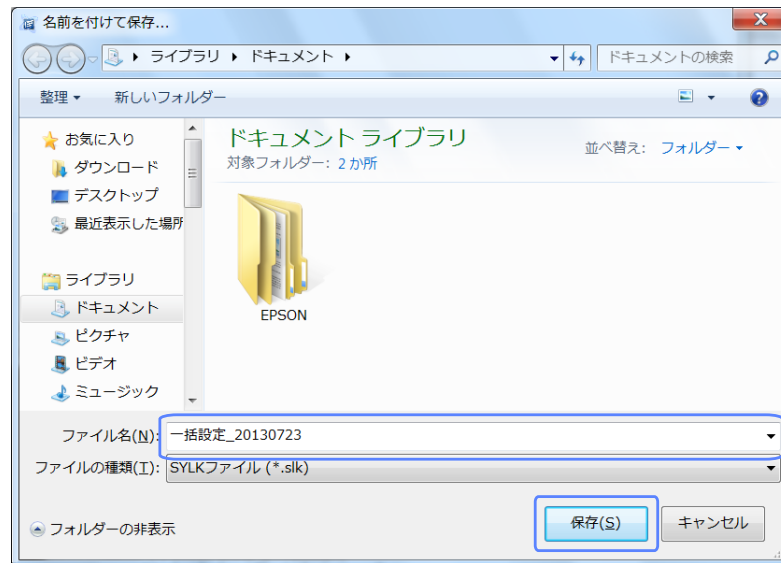
2 [ファイル] - [名前を付けて保存] をクリックします。



3

ファイル名と保存先を指定し【保存】をクリックします。

すべてのデバイスの既定値が書き出されたバックアップファイル（拡張子 .slk）が作成されます。



以上で終了です。

選択したデバイスのバックアップファイルを作成

参考

「すべてのデバイスのバックアップファイルを作成」で作成した SYLK ファイルを、表計算ソフト（Microsoft Excel）またはテキストエディターで開き、不要なデバイスの列を削除して保存することで、以下の手順と同様のファイルが作成できます。

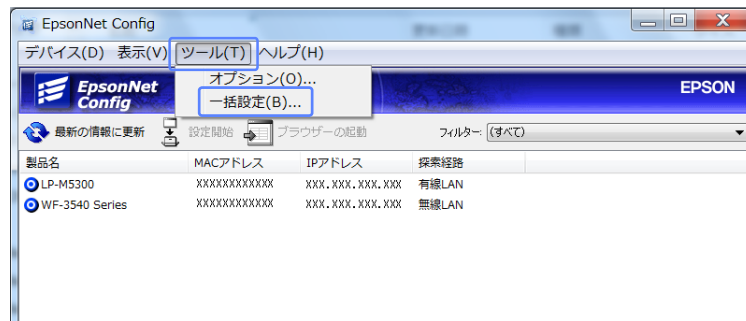
「すべてのデバイスのバックアップファイルを作成」するときは、以下を参照してください。

→「すべてのデバイスのバックアップファイルを作成」17 ページ

1

EpsonNet Config を起動して、[ツール] - [一括設定] をクリックします。

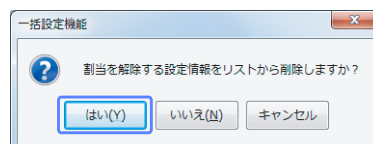
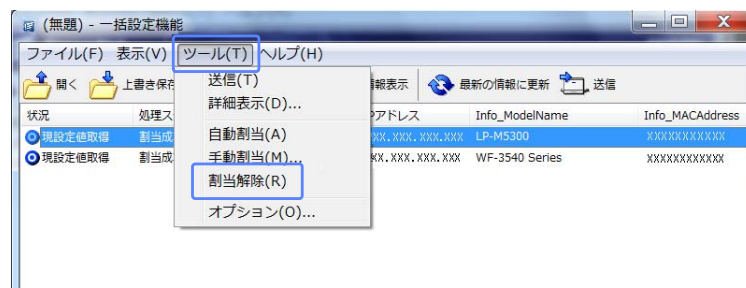
[一括設定機能] 画面が開き、通信しているデバイスの一覧が表示されます。ネットワーク上にあるデバイスなど、すべてのデバイスが表示されるまでには時間がかかることがあります。デバイスが表示されないときは、デバイスまたは無線プリントアダプターの電源が入っているか、コンピューターと同一セグメントにデバイスがあるかを確認してください。



2

バックアップファイルを作成しないデバイスを選択して、[ツール] - [割当解除] をクリックします。確認メッセージが表示され [はい] をクリックすると、[状況] の欄が [未割当] に変わります。

複数のデバイスの割当解除をするときは、この手順を繰り返し、バックアップファイルを作成するデバイスだけを残します。

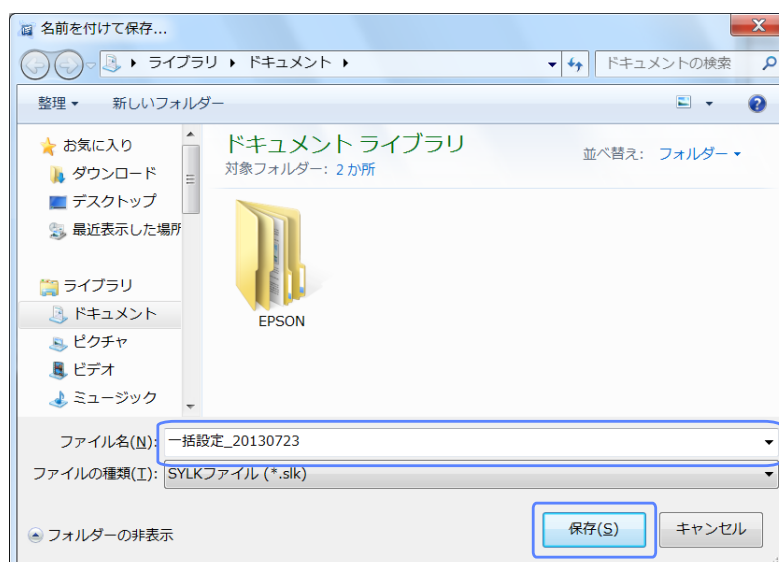


3 [ファイル] - [名前を付けて保存] をクリックします。



4 ファイル名と保存先を指定し [保存] をクリックします。

選択したデバイスの現在の設定内容が書き出されたバックアップファイル（拡張子 .slk）が作成されます。



以上で終了です。

デバイスの一括設定(Windows 版のみ)

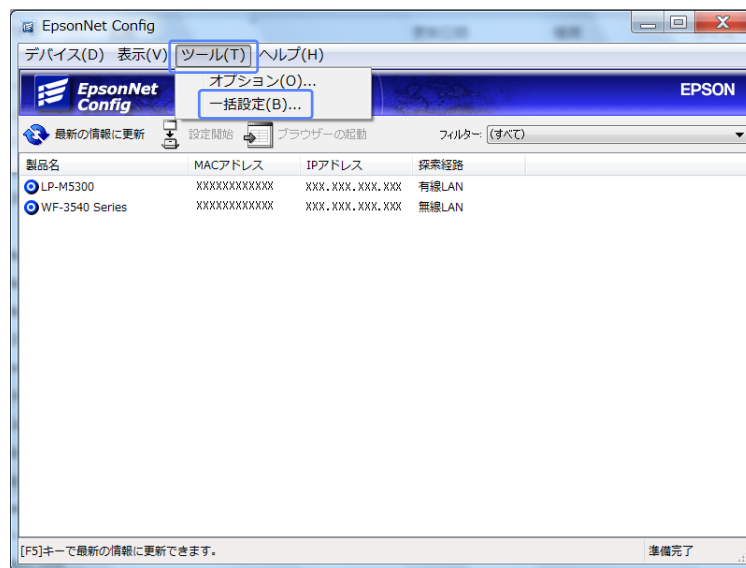
EpsonNet Config を使って、複数のデバイスを一括設定する手順を説明します。

【一括設定】画面の各項目の説明は、以下を参照してください。

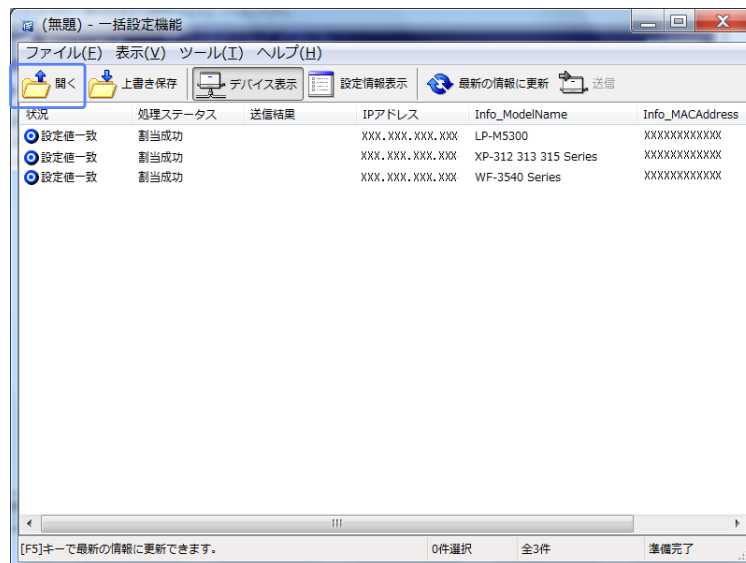
→EpsonNet Config オンラインヘルプ

情報を自動で割り当てる設定

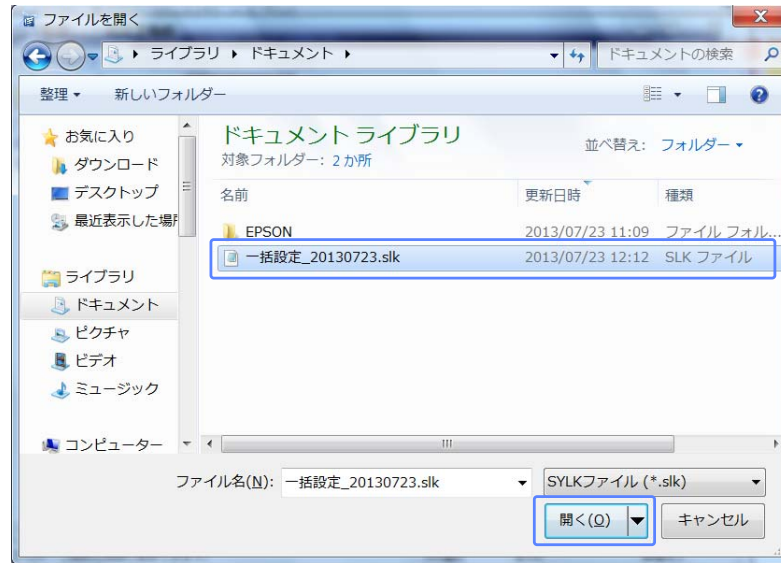
1 EpsonNet Config を起動して、【一括設定】をクリックします。



2 【開く】をクリックします。

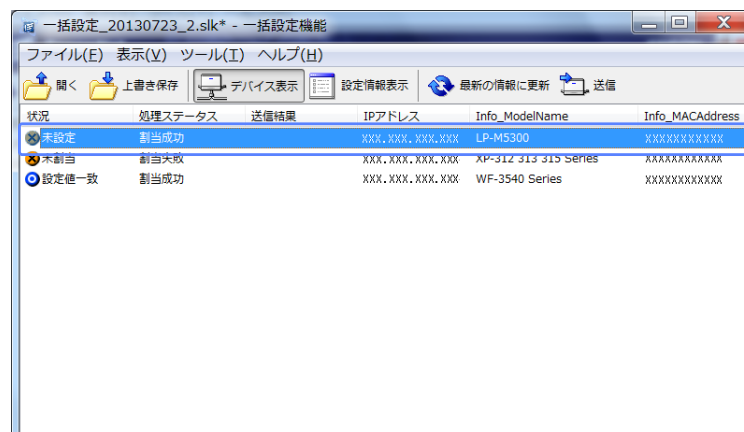


3 設定値を記述した SYLK ファイル（拡張子 .slk）を選択してから、[開く] をクリックします。



4 [状況] の欄が [未設定]、[処理ステータス] が [割当成功] となっているデバイスの中から、一括設定するデバイスを選択します。










複数選択するときは、マウスでドラッグするか、[Ctrl] または [Shift] を押したままクリックして選択します。



情報送信可能状態

アイコン	状況	処理ステータス	説明
	未設定	割当成功	設定ファイルを正しく読み込み、情報の割り当てに成功しました。割り当てた情報を各デバイスに送信できます。
	未設定	設定失敗	設定できませんでした。接続しているデバイスの状態を確認してください。また、設定ファイルの記述を確認してください。情報送信は可能です。
	設定完了	設定成功	情報送信に成功し、復帰確認も成功しました。
	設定値一致	割当成功	読み込んだ設定ファイルと現在の設置値が同じです。情報送信可能ですが、すでに設定済みのため情報を送信する必要はありません。
	現設定値取得	割当成功	各デバイスから現在の設定値を取得しました。情報送信可能ですが、現在のデバイスに設定されている値と同じため、情報を送信する必要はありません。

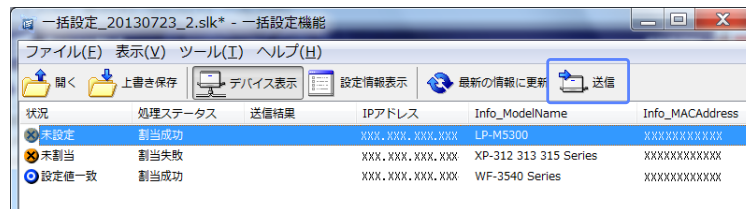
情報送信不可状態

アイコン	状況	処理ステータス	説明
	未割当		読み込んだ設定ファイルの記載では、各デバイスに情報を割り当てられません。
	未割当	割当失敗	割り当てに失敗しました。* 1
	未設定	探索中	設定ファイルに記載されているデバイスを探索中です。* 2
	設定完了	探索中	設定ファイルに記載されているデバイスを探索中です。* 2
	設定完了	復帰確認中	設定送信に成功後、復帰確認の最中です。
	未設定	探索失敗	デバイスが見つかりませんでした。各デバイスの電源が入っているか確認してください。* 2
	設定不可	設定値不備	設定ファイルの記述に問題があります。以下の手順に従って記述を確認してください。 1. 問題のあるデバイスをダブルクリックして「詳細表示」画面を表示し、「検証結果」が「NG」になっている項目を確認します。 2. 「NG」の項目をダブルクリックして直接設定値を修正するか、設定ファイルの内容を修正し、手順 2 からやり直します。
	設定完了	探索失敗	状況が「設定完了」の状態で探索したが、タイムアウトが発生しました。* 2
	設定完了	復帰確認失敗	設定送信後にデバイスが確認できません。デバイスの電源が入っているか、正常に再起動したか確認してください。

* 1：デバイス表示時のみ

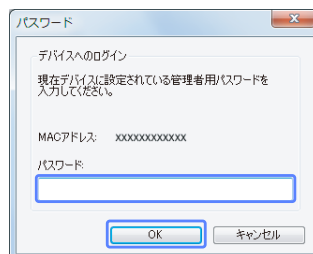
* 2：設定情報表示時のみ

5 「送信」をクリックします。



6 パスワード入力画面が表示されたときは、パスワードを入力して「OK」をクリックします。

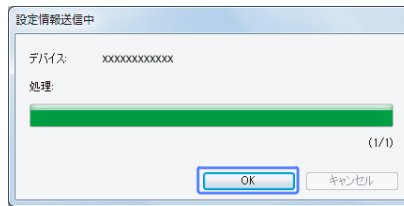
設定が送信されます。



参考

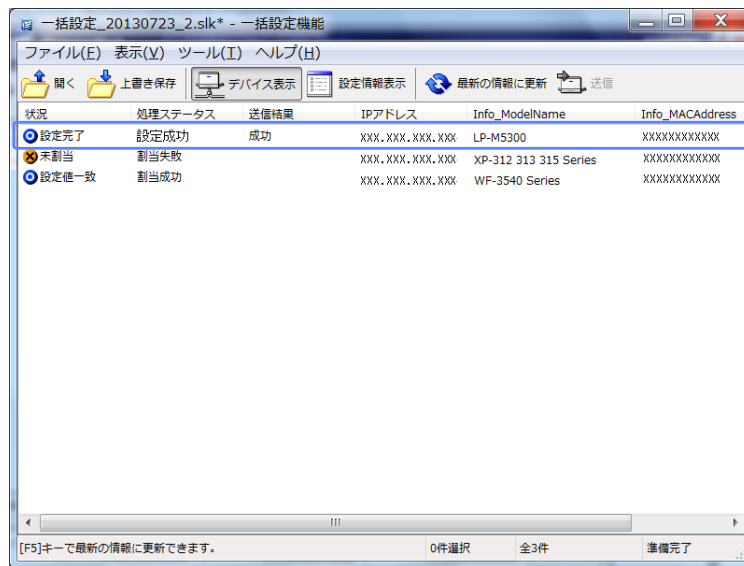
- プログレスバーが終了するまではネットワーク I/F に情報が送られています。デバイスまたは無線プリントアダプターの電源を切ったり、データをデバイスに送らないでください。
- パスワードを設定するときは、以下を参照してください。
→「管理者パスワードの設定」35 ページ

7 [OK] をクリックします。



8 設定したデバイスの状況を確認します。

⚠ や ⬇ が表示されたデバイスは、設定ファイルの記載内容やデバイスが正常に再起動したか確認してください。



アイコン	状況	処理ステータス	説明
⦿	設定完了	設定成功	正常に設定が完了しました。
⬇	設定完了	復帰確認中	情報を送信すると設定を有効にするために各デバイスが再起動されます。再起動後正常に接続できるか確認しています。
⦿	設定完了	復帰確認失敗	設定送信後にデバイスが確認できません。デバイスの電源が入っているか、正常に再起動したか確認してください。
⬇	設定完了	探索中	設定ファイルに記載されているデバイスを探索中です。*
⦿	設定完了	探索失敗	すでに設定が完了したデバイスが確認できません。デバイスの電源が入っているか、正常に再起動したか確認してください。*

*：設定情報表示時のみ

以上で終了です。

1 台ずつ情報を割り当てながら設定(手動割当)

IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを記述したファイルを作成して、情報を割り当てるデバイスを 1 台ずつ選択しながら設定します。

設定値を記述したファイルを作成

1 表計算ソフト（Microsoft Excel）またはテキストエディターを起動します。

2 設定項目名として「TCPIP_IPAddressAuto」、「TCPIP_IPAddress」、「TCPIP_SubnetMask」、「TCPIP_Gateway」を 1 行目に入力します。

設定項目は、以下の文字列通りに入力してください。大文字 / 小文字、全角 / 半角を識別するため、1 文字でも異なると設定項目として認識されません。

以下の設定項目を入力することで、EpsonNet Config が各行に記載される情報の意味を判断します。

TCPIP_IPAddressAuto	TCPIP_IPAddress	TCPIP_SubnetMask	TCPIP_Gateway

参考

ここでは、MAC アドレスの情報がないファイルを作成します。工場出荷時は自動割当に使用する項目が MAC アドレスに設定されているため、MAC アドレスの情報があると自動的に情報が割り当てられ、手動割当ができません。自動割当に使用する項目は、[一括設定機能] 画面の [ツール] - [オプション] - [割当] - [自動割当キー設定] で変更できます。

3 各行に情報を入力します。

「TCPIP_IPAddressAuto」は、IP アドレスの設定方法を記述する項目です。ここでは手動で設定しますので「5」と入力します。

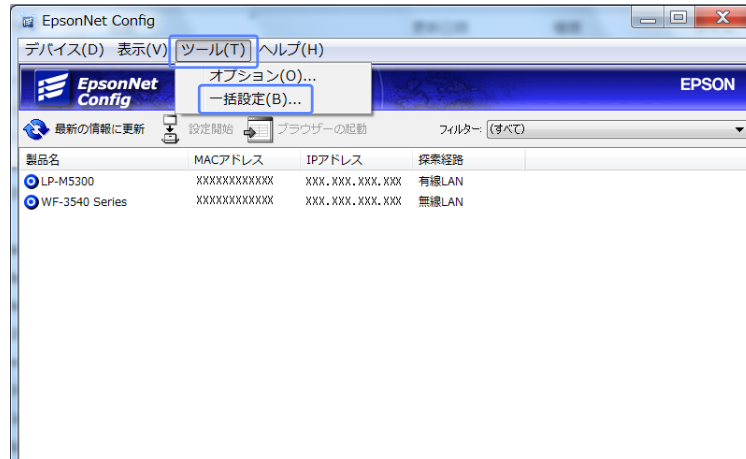
TCPIP_IPAddressAuto	TCPIP_IPAddress	TCPIP_SubnetMask	TCPIP_Gateway
5	192.168.100.102	255.255.255.0	192.168.100.101
5	192.168.100.103	255.255.255.0	192.168.100.101
5	192.168.100.104	255.255.255.0	192.168.100.101

4 任意の名称で SYLK ファイル（拡張子 .slk）を保存します。

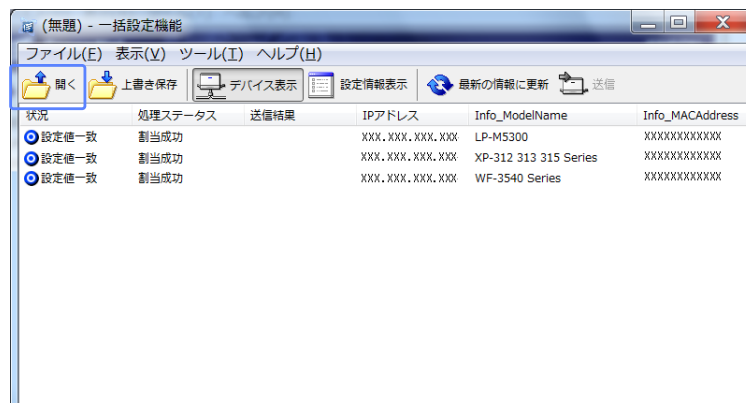
以上で終了です。

設定ファイルを読み込んで 1 台ずつ設定

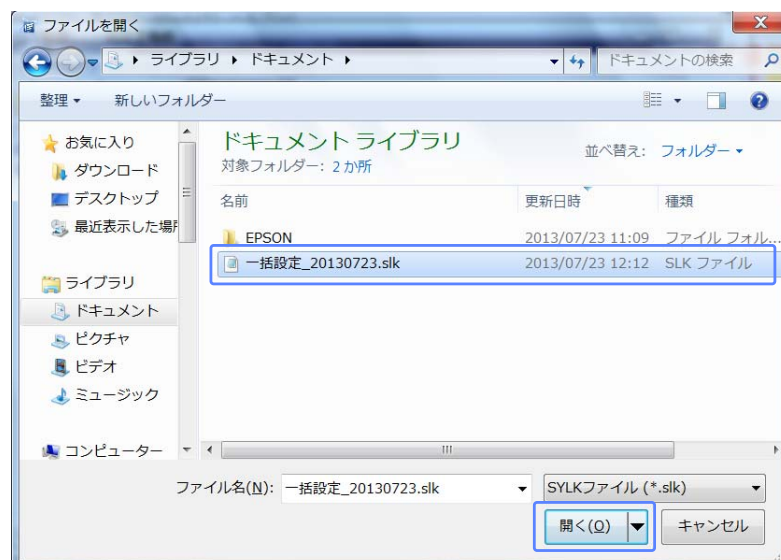
- 1 EpsonNet Config を起動して、[ツール] – [一括設定] をクリックします。



- 2 [開く] をクリックします。

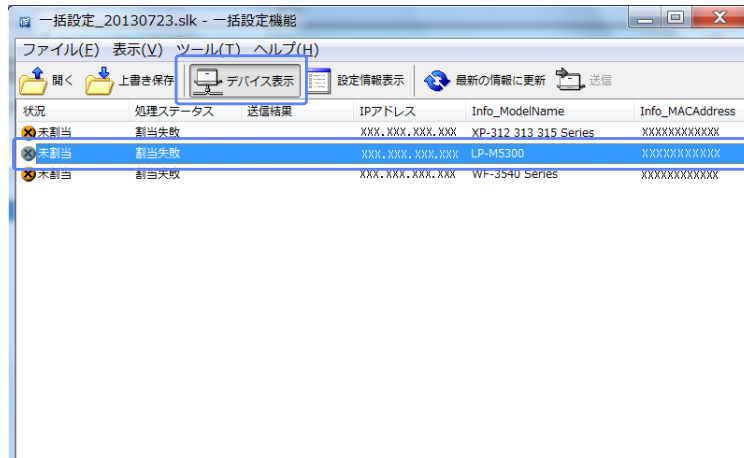


- 3 設定値を記述した SYLK ファイル (拡張子 .slk) を選択し、[開く] をクリックします。

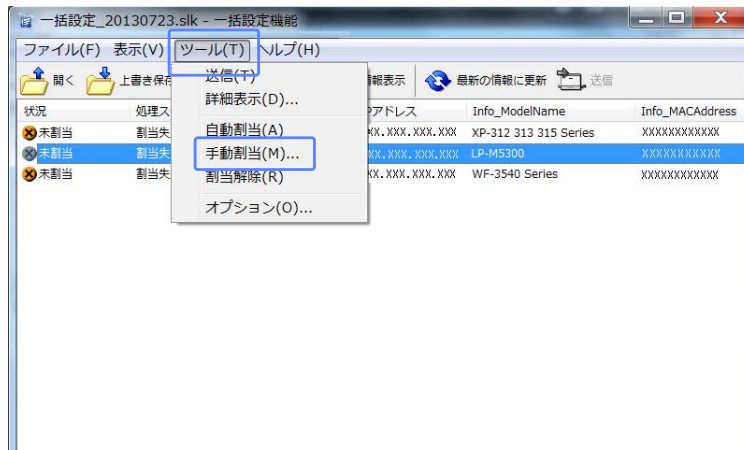


4 [デバイス表示] をクリックしてから、設定するデバイスを選択します。

複数選択するときは、マウスでドラッグするか、[Ctrl] または [Shift] を押したままクリックして選択します。



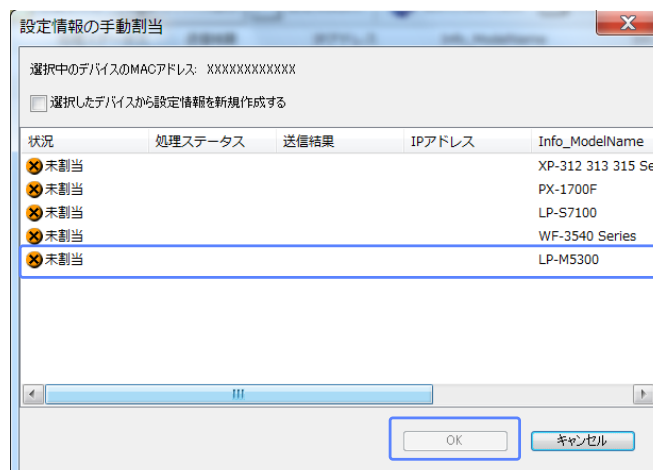
5 [ツール] - [手動割り当て] をクリックします。



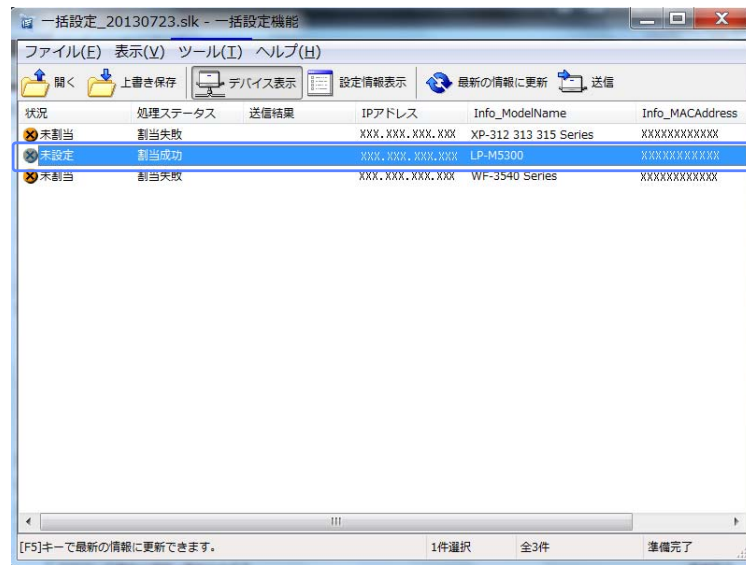
参考

ファイルを開いたとき、またはファイルを開いた後にデバイスが探索されると、自動割り当てが実行されます。目的の設定情報がすでにほかのデバイスに割り当てられているときは、[設定情報の手動割り当て] 画面に設定情報が表示されません。[ツール] - [割り当て解除] で割り当てを解除をしてください。

6 割り当てたい設定情報が記載されている行を選択して [OK] をクリックします。



7 [状況] の欄が [未設定]、[処理ステータス] が [割当成功] と表示されることを確認します。



8 [送信] をクリックして、[OK] をクリックします。

以上で終了です。

各種宛先帳の登録

メールアドレスや保存先フォルダー、ファクスの短縮番号などを製品から取り込み、編集できます。

参考

本機能は一部の対応機種のみで使用できます。対象機種の情報は、エプソンのホームページを参照してください (<http://www.epson.jp/>)。

個別に編集

1 設定するデバイスを選択します。

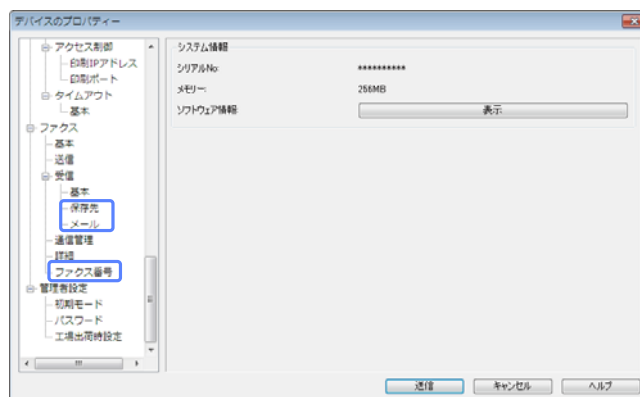
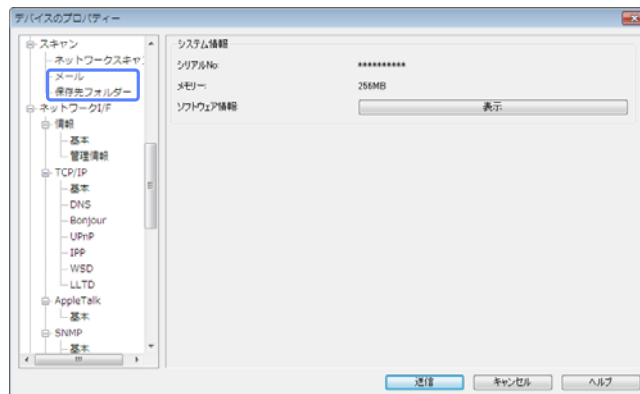
デバイスが表示されないときは、デバイスまたは無線プリントアダプターの電源が入っているか、コンピューターと同一セグメントにデバイスがあるかを確認してください。

2 「設定開始」をクリックします。

3 スキャンの「メール」 / 「保存先フォルダー」、ファクスの「受信」 - 「保存先」 / 「受信」 - 「メール」 / 「ファクス番号」、または「共通」 - 「アドレス帳」から編集したい項目をクリックします。

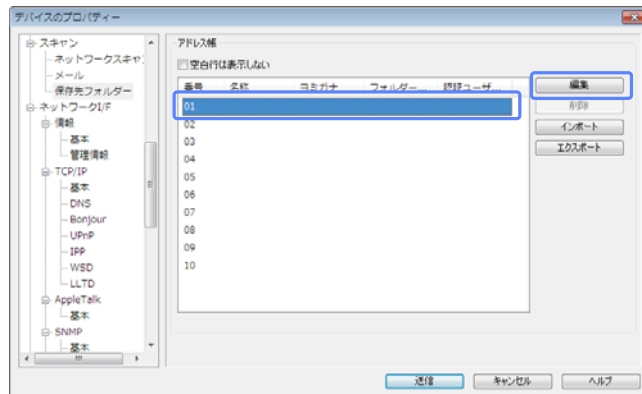
各項目の詳細は、以下を参照してください。

→EpsonNet Config オンラインヘルプ



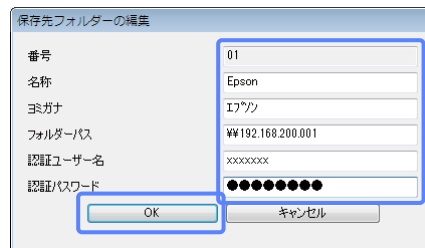
4 編集する番号を選択して、[編集] をクリックします。

ファクスの「保存先」画面に「編集」はありません。手順 5 に進みます。
画面は、「保存先フォルダー」の場合です。



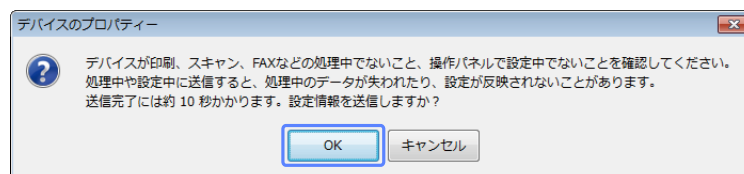
5 各項目を設定し、[OK] をクリックします。

ファクスの「保存先」画面に「OK」はありません。設定したら手順 6 に進みます。

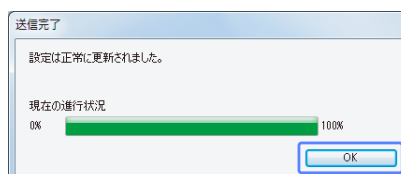


6 すべての設定が完了したら、[送信] をクリックします。

7 確認メッセージが表示され、[OK] をクリックすると設定送信が開始されます。



8 [OK] をクリックして送信完了です。



以上で終了です。

一括で設定

設定用ファイルの作成

1 設定するデバイスを選択します。

デバイスが表示されないときは、デバイスまたは無線プリントアダプターの電源が入っているか、コンピューターと同一セグメントにデバイスがあるかを確認してください。

2 【設定開始】をクリックします。

3 スキャンの【メール】 / 【保存先フォルダー】、ファクスの【受信】 - 【メール】 / 【ファクス番号】、【共通】 - 【アドレス帳】、または【管理者情報】 - 【利用者制限】から編集したい項目をクリックします。

各項目の詳細は、以下を参照してください。

→ [EpsonNet Config オンラインヘルプ](#)

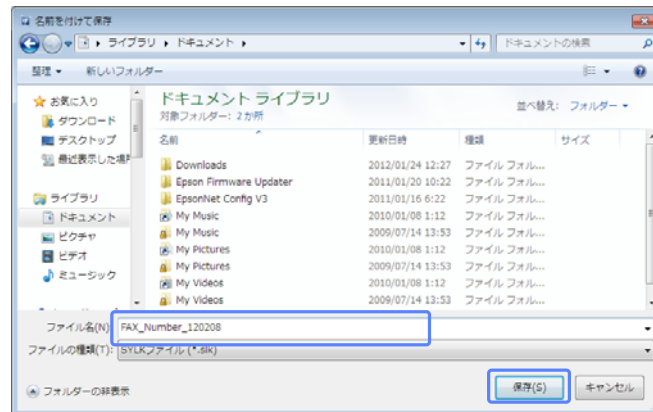
4 【エクスポート】をクリックします。

セキュリティ項目がエクスポートの対象項目になっている場合は、セキュリティ項目（パスワードなど）を含んだファイルをエクスポートするか含まずにエクスポートするかをここで選択します。セキュリティ項目を含んだファイルをエクスポートする場合はパスワードの入力します。

画面は、【ファクス番号】の場合です。



5 [ファイル名] を入力して、[保存] をクリックします。



6 表計算ソフト（Microsoft Excel など）またはテキストエディターで保存したファイルを開き、情報を編集します。

セキュリティ項目を含まないファイルは、セキュリティ項目を含んだファイルをエクスポートした場合はバイナリ形式の出力になります。エクスポート後は編集しないでください。

	1	2	3	4	5	6	7
1	Index	Name	Kana	FaxNumber	Q01	Q02	Q03
2	001	ABC総務部	ソクムフ	0001-0001	1		
3	002	ABC営業部	エキョウブ	0001-0002		1	
4	003	ABC設計1	セッケイイチブ	0002-0001			1
5	004	ABC設計2	セッケイニブ	0002-0002			
6	005	ABC設計3	セッケイサンブ	0002-0003			
7	006	ABC設計4	セッケイヨンブ	0002-0004			
8	007	ABC購買	コクハイ	0003-0001			
9	008						
10	009						

7 ファイルは SYLK ファイル（拡張子 .slk）またはバイナリファイル (*.ene) で保存します。

以上で終了です。

設定用ファイルを読み込み設定

1 設定するデバイスを選択します。

デバイスが表示されないときは、デバイスまたは無線プリントアダプターの電源が入っているか、コンピューターと同一セグメントにデバイスがあるかを確認してください。

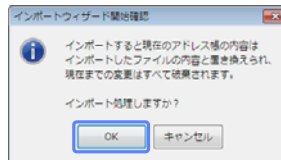
2 [設定開始] をクリックします。

3 [メール] / [保存先フォルダー] / [ファクス番号] などから編集したい項目をクリックします。

4 [インポート] をクリックします。 画面は、[ファクス番号] の場合です。

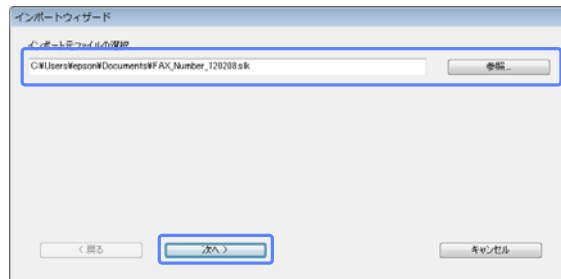


- 5 インポートウィザード開始確認メッセージが表示されたら、**[OK]** をクリックします。



- 6 インポートするファイルのパスを指定して、**[次へ]** をクリックします。

[参照] をクリックして、メールアドレスまたは利用制限機能のユーザー情報などを入力した SYLK ファイル（拡張子 .slk）またはバイナリファイル（*.ene）を選択して、**[開く]** をクリックします。バイナリ形式のファイルを開く場合、エクスポート時に設定したパスワードの入力します。

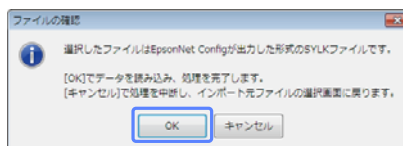


参考

インポート元のファイルは CSV 形式（拡張子 .csv）でも読み込めます。

- 7 ファイルの確認メッセージが表示されたら、**[OK]** をクリックします。

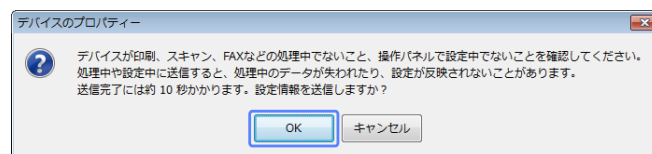
エラー画面が表示される場合は、設定ファイルに問題があります。設定ファイルの記載を確認してください。



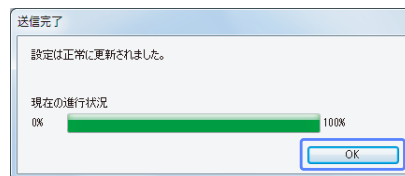
8 [送信] をクリックします。



9 確認メッセージが表示され、[OK] をクリックすると設定送信が開始されます。



10 [OK] をクリックして送信完了です。



以上で終了です。

管理者パスワードの設定

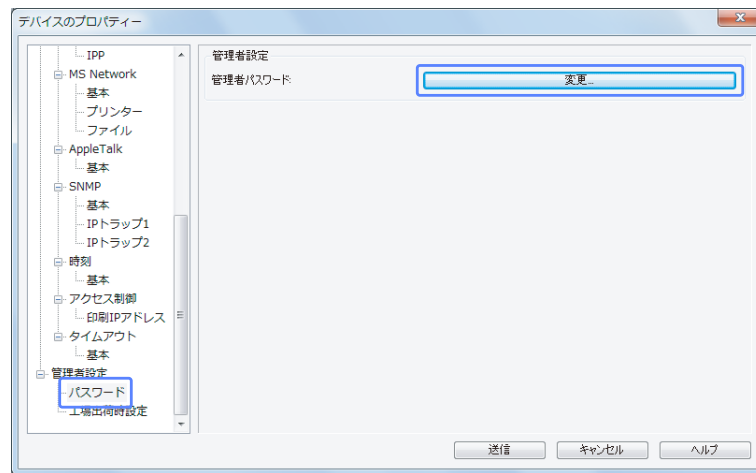
管理者パスワードは、デバイスの設定を保護するためのものです。工場出荷時の状態では、パスワードは設定されていません。

1 設定するデバイスを選択します。

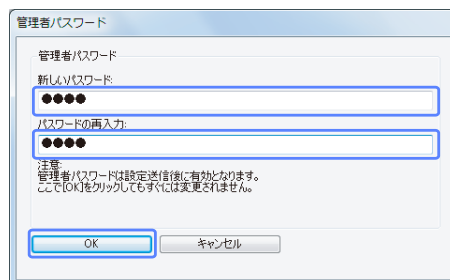
デバイスが表示されないときは、デバイスまたは無線プリントアダプターの電源が入っているか、コンピューターと同一セグメントにデバイスがあるかを確認してください。

2 [設定開始] をクリックします。

3 [管理者設定] - [パスワード] をクリックしてから、[変更] をクリックします。



4 [新しいパスワード] と [パスワードの再入力] にパスワードを入力して、[OK] をクリックします。



5 必要な項目を設定したら、[送信] をクリックします。

設定が有効になるまで最大3分かかります。その間はデバイスまたは無線プリントアダプターの電源を切らないでください。

参考

- デバイスのパスワードは、ネットワーク設定で利用する各ソフトウェア共通で使用します。パスワードの管理に注意してください。
- パスワードを忘れたときは、デバイスのマニュアルを参照して工場出荷時の設定に戻してください。
なおプリンターに内蔵されているネットワーク I/F は、工場出荷時の設定に戻してもパスワードがリセットされません。パスワードを忘れたときはエプソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。

以上で終了です。

SYLK ファイルの設定項目

SYLK ファイルで設定できる主な項目を説明します。

設定項目	説明
Info_MACAddress	デバイスの MAC アドレスです。英数字 12 文字で表記します。 一括設定機能では、MAC アドレスで SYLK ファイルに記載された情報とネットワーク上のデバイスが一致しているかを判別します。
TCPIP_IPAddressAuto	IP アドレスを手動で設定するか、自動で設定するかを指定します。 手動の場合は [5]、自動の場合は [1] を入力します。
TCPIP_IPAddress	IP アドレスを指定します。
TCPIP_SubnetMask	サブネットマスクを指定します。
TCPIP_Gateway	Gateway アドレスを指定します。
EnableMSNet	Microsoft ネットワーク共有印刷の使用を設定します。 使用しない場合は [0]、使用する場合は [1] を入力します。
EnableAppleTalk	AppleTalk の使用を設定します。 使用しない場合は [0]、使用する場合は [1] を入力します。

参考

サポートしていない設定項目には、#NULL# が入力されます。